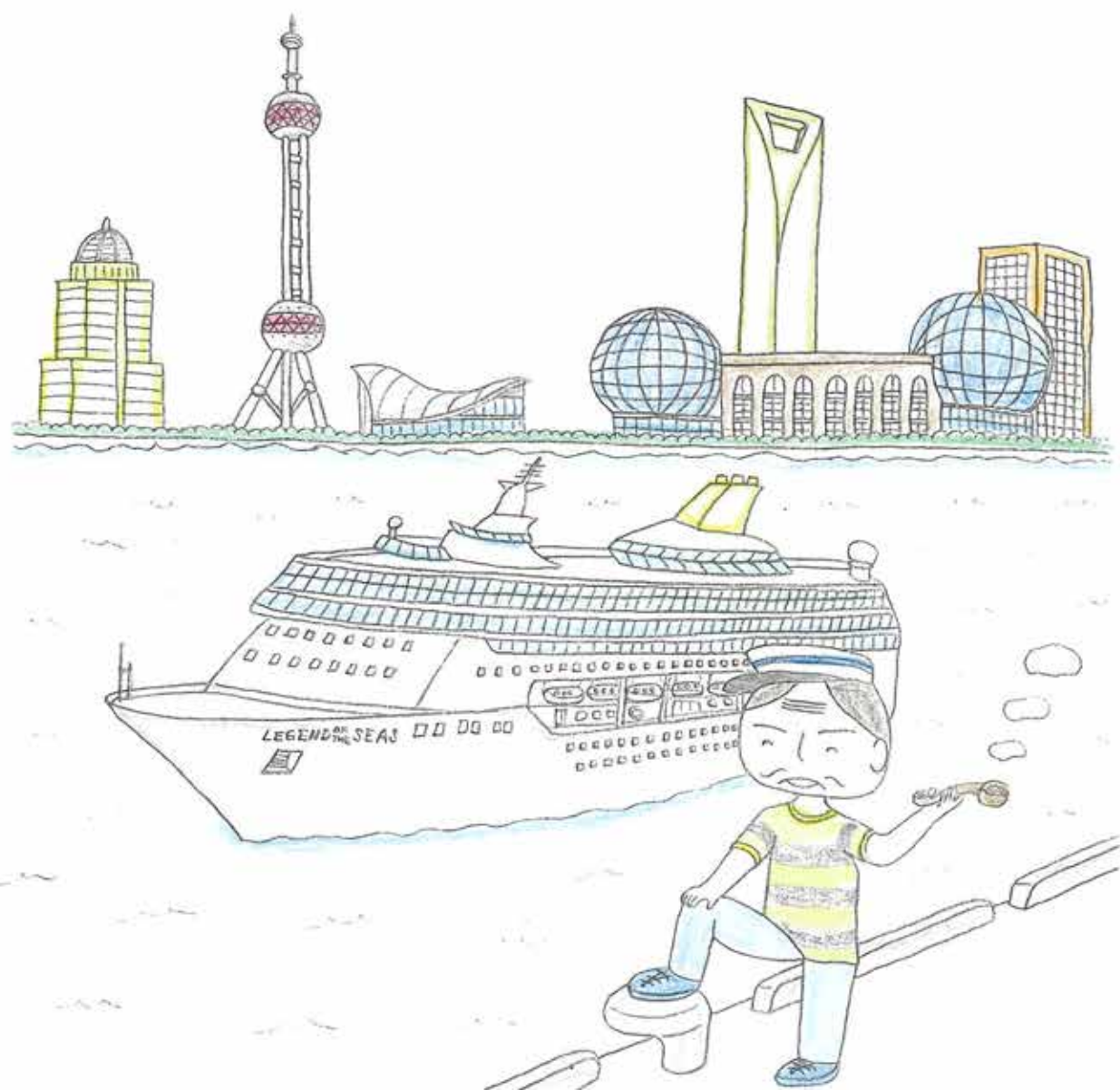


チャコさんの 介護日記Ⅱ



2012年ゴールデンウィーク 上海にて(チャコさん初めての海外旅行)

2012年(平成24年)1月30日 今日義母の誕生日(満87才)



娘からのプレゼント

娘の友人から届いたバースデーカード



姪から届いたバースデーカードとXロディー電報



娘ムコの母より届いたバースデーカード



息子の嫁からのバースデーカード



姉(89才)からのお祝



義母の通うデイサービス(2474)から頂いたバースデーカード





2011.11.5



2011.11.12

義母は今年の1月から唾液が止まらなくなり、また収まっていなかった。



最近はいし3量が増え、1日にボックスティッシュを2箱使うこともある。

くずかごは2~3時間毎に回収しないと一杯になってしまう。



なぜか、くずかごに捨てないこともあるので、こんな甚か達りも生まれる。



自分でもあまりの量に驚いたようだ。

2011.11.17

家で入浴できない義母の為に、足浴用のバケツを購入した。



しかし、足浴の意味がよくわかっていない義母は、娘が目を離した際に...



濡れた足のままスリッパを履いてしまい、水浸しになってしまった。

2011.11.17



2011. 11. 18



2011. 11. 19

義母は4日下痢が続いたので、病院に連れて行った。



しばらくして義母の順番となり...



そして診察が終わると...



2011.11.21

病院から帰宅すると、早速義母の口からいつものセリフが...



2011.11.21

今朝も「今日ケアセンター？」などと、同じ質問を繰り返している。返事に疲れしてきたので、矢手を打って質問してみた。



2011.11.26

義母が突然、娘ムコの方へ歩いて来た。



2011.11.26



2011.11.27



2011.11.27

半年位前から、昼間の十分明るい時に、義母が堂光灯を度々つけるようになった。(義母の家の会所が日当たりが悪く、暗かたからのようだ)



壁のスイッチと引ひもの両方を切るようにしたのだが、次第に要領を覚えてしまった。



ちょうど「居間の堂光灯が古くなったので、LED式のものに買い替えた。



リモコンがあるので、壁のスイッチをテープで固定し、義母はつけられなくなった。



これで介護ストレスが1つ減った。



2011.12.2

義母は家族構成などの基本的な事を繰り返して尋ねる。(覚えていないので)

あんたの親はよ?



ここから電車で1時間位の所に住んでいます。2人共元気です。

じゃあ、安心だね。



あんたの親は誰よ?



じゃあ、あいにくだったね!



どうしてこのような自虐的コメントになったのか? わからない。(笑うしかない?)

2011.12.3

義母は相変わらず唾液を袖で拭いている。

あ!... お母さん、そのセーター、洗ったばかりなのに... 口拭かないでよ。



あんた、ずいぶん失礼だね! そんなことしねえよ!



今、拭いてたわよ。袖が濡れちゃったじゃない。

ほら、右の袖が濡れてるでしょ?



動かぬ証拠を前に、義母はどうする?

次の瞬間、義母は上を向く。見なかったことに...



都合の悪いものは見ない、義母の発想の豊かさには恐れ入る。

2011.12.4



2011.12.11



2011.12.18

夕食後の後片付け中、義母は1人になると不安なようで...



娘夫婦の居る台所に不意に現れるので、いつもヒヤヒヤする。



そこで、娘夫婦が同時に台所へ行かないようにする対策をとることにした。



2011.12.29

毎日夕方になると、義母専用のゴミ箱は御覧のように...



2011.12.31



2012.1.2



2012.1.2



2012.1.4



2012.1.4

義母は なかなか水分をとらないので、
さり気なくすすめてみるのだが……



お母さん、お茶、
冷めちゃったでしょ？
入れ直そうか？



もういいよ、
ごちそうさん。



遠慮しなくても
いいのよ。



あたしが遠慮する
訳がねえじゃねえか！

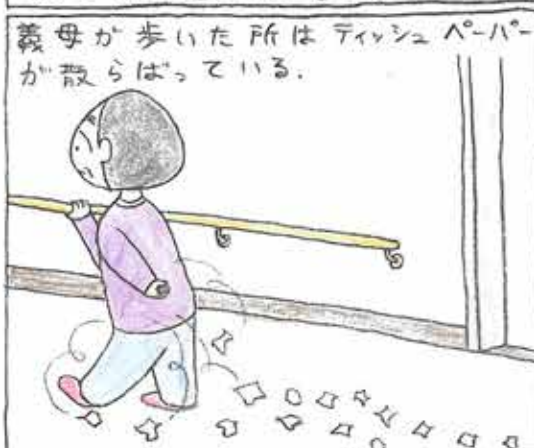
そう、
ならいい
けど。

娘心は義母に
伝わらなかったようだ。

昨年の暮れ頃から、義母に困った
習性が……



なぜかティッシュペーパーをちぎっている。



義母が歩いた所はティッシュペーパー
が散らばっている。



お母さん、どうして
ティッシュペーパーを
ちぎるのよ？

暇だから！

何とも拍子抜けする答であった。



掃除が大変
だから、ちぎら
ないでね。

もう、ここへ
来なきゃ、いいん
だろ！？

自分の行動に自覚がなく、理解も
できない為、逆切れするのであった。

2012.1.5



2012.1.7



2012.1.7



2012、1、14



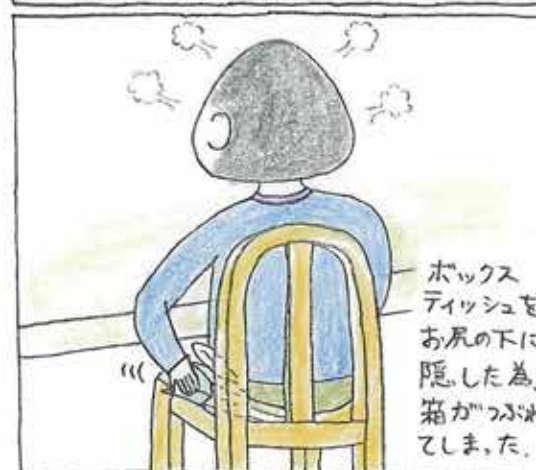
2012、1、14



誰からよ？



2012.1.18



2012.1.20

義母の87歳の誕生日の前に、
姪のカズミさんが訪ねて来た。
(昨年10月3日以来、2度目の訪問)



義母は右目を失明しており、左目も
あまり良くないはずだが、なぜか
細かいものを気にする時がある。



2012.1.25

義母は時々、玄関に行って、ドアを開けようとする。



ここは横浜だから、お母さんが一人で出掛けて迷子にならないように、閉めてあるのよ。



お母さん、横浜の住所、知らないでしょう？ 厚木市〇〇町〇-〇-〇は知ってるけど。



お母さんの娘だからよ、結婚するまで一緒に住んでいたでしょ？



2012.1.29

義母は極度の寒がりである。



ストーブがついているのを、目ざとく見つけ...

「熱くないのか？」と心配する程、近くに座る。



しかし、フローリングに直接座るので、

しばらくすると、お尻が痛くなってくる。



そこで目を付けたのが...

いすの上にあたかしんを敷き、これで快適だ。



認知症でも、いじいじと考へ、工夫しているのだった。

2012.1.29



2012.1.30



このように、自分から何かしようとする時は迅速である。(着替など、指示される事は太変ゆっくりになる)



本人にも、わからないようだ。

2012.1.31



2012.2.4

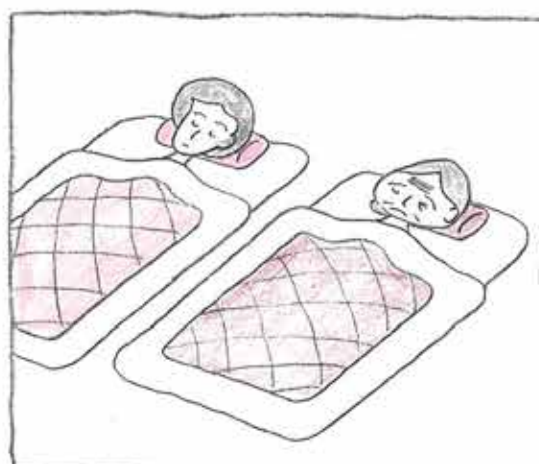


2012.2.4

今日の夕食はシチューとパンケーキ。



2012.2.5



2012.2.5



デイサービスにて (連絡帳により再現)



2012.2.17

近頃、新しいマイブームが始まった。



認知症が改善された為、ゴールデンウィークに、義母念願の海外旅行へ行く事にした。



まずはパスポートの申請が必要である。



「枠からはみ出さないように」との注意書きを守れず、後日再度用紙を入手して再挑戦することとなった。



日が悪い義母が、枠からはみ出さないよう、別の紙に穴を明け、周りを黒く塗ってあった。



見事に枠の中に署名することに成功、パスポート申請の最大の課題をクリアした。

2012.2.25

次の課題は、パスポート申請用紙に貼る写真の撮影である。



後日、無事パスポートが出来上がった。

2012.2.25

2012年2月28日、デイサービスから帰宅した義母は元気がなかった。



翌日になっても回復しなかった為、体温を測ってみると...



その翌日、体温は39.7℃まで上がってしまった。玄関まで歩けないので和室に車いすを運んで



診察の結果、インフルエンザA型と判明。飲み薬が苦しい義母への主治医の配慮により、点滴治療が選ばれた。



2012.3.1

熱は下がったものの、体力が戻らないようで、昼間、こたって横になる日が続いた。



すると、おもむきで起き上がり...



あたしに悪い所があったら直すよ。



2012.3.4



2012.3.6



2012.3.10



2012.3.11



ある日のデイサービスの昼食
(連絡帳を元に構成)



2012.4.6

最近、義母は朝のうち、繰り返しトイレに行くようになった。



2012.4.21



2012.4.28



2012.4.29

娘が体調を崩した為、今朝は
義母と娘ムコが2人で朝食へ...



レストランが混んでいたため、カフェ
で軽食をとることにした。

マフィンをお細かくちぎって、食べやすく
してみた。



そんなはずはないのだから...

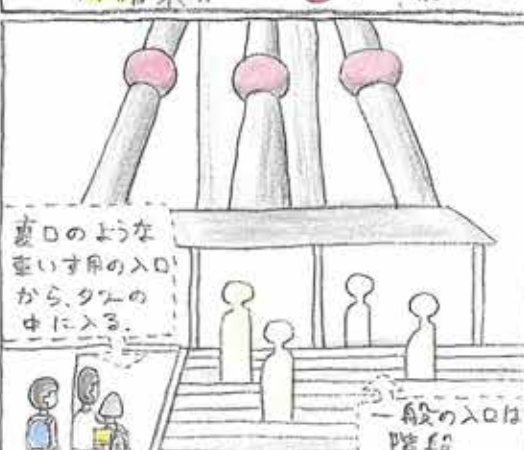
仕方なく、クリームが入っている別のマフィン
をすすめると...



結局、食べ物も飲み物もほとんど口に
せず、キャビンへお持ち帰りとなった。娘の
食事介助の大変さを実感したのであった。

2012.5.1

横浜を出発して5日目に、上海の
東方明珠塔というタワーに行った。



エレベーター乗り場も車いす専用だ。



と思ったら1つ上の階から大勢
の人が乗り込んで来た。



2012.5.2

東方明珠塔からの帰りに地下鉄に乗った。



近くにエレベーターがなかったのて、エスカレーターで地下に降りた。

(中国語の発音) ちょっと、車いすはあ、ちですよ。

親切に、係員から、車いすは窓口に行くよう、指示された。



窓口で聞くと、切符1枚3元(約45円)で3人が乗れるとのこと。



通常は1人3元なのだが、どういう割引システムかは不明。

下車駅のホームには車いす専用のエレベーターがあった。(警備員が居て、健全者は乗せないようになっている)



このエレベーターを降りると改札の外に出られた。(この点は日本より便利だった)

2012.5.2

船旅は、なぜか知らない人同士の気軽に話せる雰囲気がある。船内のロビーで休憩中、年配の女性に声を掛けられた。



失礼ですけど、お姿様ですか？

いえ、女房の母親なんです。

そうですか。娘さん夫婦に連れて来てもらって、お母さん幸せですね。



よっちゃんが連れて来てくれて、おたしゃうれしくて...

ありがとう、そう言ってくれて。



あの〜認知症なので、気を付けて下さい。

「介護中」

大丈夫です。おや、すごい力ですね。うちの母も連れて来たが、たわ、もう亡くなりました。



いや〜親孝行してますね。私涙が出て来そう。

このように船の中で何人かの方から話し掛けられたが、概ね好意的な感想を言われた。私が身を重た人も多く、それだけ介護経験者が多いのだらう。

今日は月に1度のケアマネジャーの
来訪日。

お母さん
ありがとう。

よっちゃんと旦那
さんがよく面会
をみしてくれるの。

あたし、
嬉しくて、
嬉しくて。

♪幸せ一杯
胸一杯

♪ドンドン
ヒャララ～
(なぜか村歌)

例によって、歌の最後はこれ。

お願いが
あります。

はい、
何でしょうか？

急に何を言い出すのだらうか？

親孝行するべし!!

わかり
ました。

ケアマネジャーに頼むことがどうかは別
として、自分は親孝行な娘に恵まれた
と思っているのなら、介護者として嬉しい。

よっちゃん、あたし
厚木に帰りたい
んだ"けど"……

まだ"帰水ない
のよ。

息子が、帰っちゃ
だめだって？

そうよ。

じゃあ、老人ホームに
入ろうかな？

えっ？お母さん
入りたいの？
前は嫌が
ってたのに……

だって、あたしがここに
居ると、あんたの旦那
さんに悪いよ。

大丈夫よ。
いつまで居て
もいいって
言ってた
わよ。

そんなに甘えては
いられないよ!

以前の帰宅願望とは違い、娘夫婦への
遠慮から「帰りたい」と思ったようだ。

2012.5.21

土曜日の朝、義母と娘ムコがゴミを出しに行く。



家に居ると質問攻めにされるので、こうして気を紛らすのである。



同じマンションの人達が認知症の義母に温かく接してくれるのは大変ありがたい。

しかし、何気ない一言かきかけで思わぬ反応を示す事も...



義母は孫以外の人に「おばあちゃん」と呼ばれる事が嫌いである。(普段は介護者につかまえて歩いて居るが、その気になれば走り出す元気があるようだ)

2012.5.26

娘が朝刊を読んで"いると..."



よっちゃん、何て書いてあるの？



先ず相手が言い訳ばかりしているそうよ。

ちゃんとやらないの？



じゃあ、あたしが代わりにやろうか？



認知症にしては珍しく、何にでも興味を示すのであった。(しかし、日本は任せられない)

2012.5.29

今朝も義母は厚木の自宅に帰ろうとして、居間と玄関の間を緩り返し往復している。



それがいい運動になったのか、近頃足取りがしっかりしてきた。



2012.5.30

義母は、まだ認知症になる前、孫娘にこんな事を言っていた。



当時既に毒舌の才能を発揮していたらしい

それから時は流れて一昨年の2月。(義母が娘の家に来る3ヶ月前)



認知症が大分進んでいた義母へ、孫娘からの優しい心遣いがあった。

そして迎えた2012年6月9日(土) 義母は孫娘の結婚式に出席した。



披露宴もお開きとなり、新郎新婦の退場後、スクリーンに孫娘からのメッセージが...



娘と孫娘の願いが叶った1日であった。

2012.6.9

少し以前から、義母は手のシミを気にするようになった。



ほら、そうやってこするから、かえって赤くなっちゃったわよ。



じゃあ、お母さんが気にならないようにバンドエイドを貼っておくわね。



しかし、今度は反対側の手のシミをこすったり、バンドエイドをはかしたりして、なかなかやめなかった。



これも一週間のマイブームだったようで、1ヶ月位すると収束した。

義母が唾液を飲み込めなくなってきたから1年半位になり、ティッシュペーパーの使用量が1日5箱になることもあった。



これでティッシュペーパーの節約になったが、しばらくすると問題が発生。



ある時、娘は義母の奇行の理由に気付いた。夫婦で寝具店を営んでいた義母が若い頃、古い布団側(布団の生地)の縫い目をほどいていた姿にそっくりだったことに。



昔はこうして古くなった布団をリサイクルしており、義母はそれを再現していたのだ。



口拭きタオルがボロボロになるのは時間の問題だが、義母の奇行の理由がわかったので、本人の好きにさせている。

近頃義母は食べ物を噛むのが大変になったので、歯科医に診てもらうことにした。



2012年6月4日 通院を始めて約2ヶ月が過ぎ、新しい入れ歯が出来上がった。



デイサービスから帰宅した義母が娘に話し掛ける。



よっちゃん、あたし
邪魔？ここに
居ていいの？

邪魔。『や
ないわね、お母
さん、どうして？

義母の話を元に、デイサービスでの他の利用者との会話を再現すると...



よっちゃんも旦那
さんも、とっても良く
してくれるの。

本当は邪魔だと思
っているのよ！



そんな事
ないよ！

あんたただだよ、
そう思ってるのは、

そうよ！
そうよ！

そうよ！
そうよ！



そんな事言うから、ピン！ピン！
としてやろうと思ったよ。

でもケンカに
なるから我慢
したよ。

お母さん、我慢して
偉いわね。

旦那さんには
言っちゃダメ
だよ。

こんなに長い話を
娘に報告できるとは、
驚きである。

2012.6.14

夕食が終わり、娘が後片付けをして
いる間、ダイニングテーブルで待っている。



夕刊



夕食の後片付けが終わり、3人で
テレビを見ていると...



よっちゃん、

なあに？



「高橋」って人、
知ってる？

えっ？...ああ、
知ってるわよ。

これを
見たのかな？

急に何を言い出すのかと思ったが、少し
前に見た新聞を覚えていたようだ。

2012.6.15

現在服用している睡眠薬が義母にちょうど合っているのか、毎朝寝起きが良い。



まるで天使のような笑顔であり、介護者としても嬉しいひとときである。

全く、毎日
よ〜く眠れるよ!



そしてトイレの後、洗面所で顔を洗っていると...



その後、着替を終えて朝食を食べていると...



また、ゆるやかに認知症が改善されているようで、少し前の事を覚えていたり、娘の家に居る事がわかる時もある。

2012.6.21

(今回は義母が娘の家に来る前の回想シーン) 今から2〜4年位前、息子夫婦の家にて。



昼夜逆転により夜中1時間毎に徘徊し、孫(当時20歳)を起こすのであった。



しばし押し問答が続いたが、やがて口論となり...



最後は基本的なやりとりとなて...



その子孫も今では結婚し、2012年6月21日に子供が産まれた。義母は87歳で「ひいおばあさん」となった。

義母はデイサービスの迎えが待ち遠しい。

今日、ケアセンター？

そうよ。

9時？

今日は日曜だから
10時頃よ。

早く迎えに
来ないかな。

そうね、早く
来るといいわね。

あたしが早く
迎えに来る
様にきて
やるうか？

お母さんなら
言えるわね。

「でも猪又さん、
こちらにも都合が
あります」って
言うよ！

そうね。

そこまでわかっているなら、おとなしく
待っていればよいと思うが...

認知症で極度の寂しがり屋となった
義母は、毎晩娘と手をつながない
と寝付かなくなった。



普通は片手をつなぐのだから、義母の
場合はまだ不安なようで...

よっちゃん、
もう1つの手！



え〜？
大変だから
片手でいいわよ。

片手だけでも大変である。

も・う・ひ・と・つ
の・手〜！



お母さん、
わかったから
自分の布団
に戻って。



こうして義母が寝付くまでの間、毎
晩娘は我慢を強いられるのであった。

この日の娘ムコは出張の為、普段より遅い夜8:45頃帰宅。



2012.6.28

最近、義母は朝食の味噌汁をあまり食べなくなった。



2012.6.30



2012.7.7





2012.7.14



2012.7.16

義母があまり食事を食べなくなったので、朝食をしっとりした手作りのパウンドケーキに代えてみた。



しかし、2口食べたただけで...



仕方なく急いで御飯と味噌汁を用意したのだが...



いったい私を何だと思ってるの?



2012.7.17

昨日より義母が体調を崩し、ようやく朝9時30分に目覚めたものの自分で起き上がることができなかつた。



前日の昼食、夕食に続いて、今朝で3食続けて食べなかったため、そのまま病院へ直行となった。



家に帰り、昼食を取っていると...



それ、おいしいそうだね。



2012.7.22

病院で点滴を受けたものの、義母の食欲は、なかなか回復しなかった。



義母の体調不良により、7月22日から予定していた北海道旅行は前日にキャンセルすることとなった。



それどころか、デイサービスにも行けない程、体力が衰えてしまったので、試しに食事介助をすることにした。



最初は拒否するが、繰り返し勧めると口を開ける。



従姉妹(舅、姑の介護経験有り)と電話中。



だから、今日から主人が残業しないで早く帰って来てくれるのよ、土曜も有給休暇をとるて。



大丈夫と言いつけるのは、こんな話を聞いていたからだ。(2年前のこと)

部長、今回の昇級試験ですが、義母の介護で責任ある仕事を引き受けられないので、辞退しても差し支えないでしょうか？



そうか、そういう事情ならまたの機会にしよう、気にしなくても大丈夫だ。会社は勤めている間だけの関係だが、家族の関係は一生だ。お義母さんを大事にせよ。



2012.7.30

食事介助により義母の体力は回復してきたが、食事の拒否が強いときは、なかなか大変である。



食後はテーブル、いす、床の掃除をしなければならぬ。毎回こんな調子だと段々嫌になってくる。



その頃、食事のことをすっかり忘れた義母は、いつものように、その場に居ない人が気になっていた。



掃除が終わり、娘ムコが来たので、娘が合図すると...



このやりとりが4回繰り返されたのは、認知症ならではた。(お礼を言えるのは感心)

2012.7.31

近頃は点滴中に座っているだけでも体力を消耗するようなので、本日は寝たまま点滴を受けることにした。



それでも夕食後になると疲れてきたようだ。



しかし、せっかく着替えて布団に入ったものの、5分もしないうちに起きて来てしまい...



再びパジャマを着たのだが、片方に両足を突込み身動きできなくなった。



2012.8.4

義母の認知症は徐々に進み
体カも衰えてきたが、トイレは
一応自立している。



しかし、トイレのタオルで口を
拭いてしまうので、対策を行
なっている。



そのほか、便座カバーが濡れている
事があるので注意が必要だ。



しかし、最近になって別の理由が
判明した。



午後5時半、仕事を終えた
娘ムコが病院に到着。



今週はお盆休み前で1日おきに
点滴する予定の為、2人で手分けを
することにした。



しかし、義母は点滴中におとなし
くしていない為、たびたびナース
コールを押すことに...



結局3回も看護師さんに来てもらうこ
とになってしまった。(でも嫌な顔もつ
せず、気持ちよく来てくれたのであった)

2012.8.6



2012.8.9



最近、義母は娘の足が気になっている。

よっちゃん、きれいな足をしてるね。



そう？じゃあ親に似たのよ。

機嫌を損ねないように親の手柄にしておく...

親は誰よ？



お母さんでしょ！
猪又フサの娘です。

その後のやりとりは2つのパターンがある。

パターン その1

産んだ覚えは無い!!



そう言
うと思
たわ...

パターン その2

もうこんなに大きくなっちゃったんだね。



この会話は延々と繰り返された。

2012.8.18

義母の食欲は、なかなか回復せず、娘による食事介助は1ヶ月以上続いていた。



これ、明日食べるよ。

え〜？ほとんど食べてないじゃない。

仕方ないわね。
じゃあ、お母さん、ア〜ンして。



自分の食事そっちのけで、
義母に1口ずつ食べさせる。

そして、食べた物を口から出さないよう、繰り返し説明を続ける。



よく噛んで
ゴックン!

よく噛んで
ゴックン!

よく
噛むんだよ〜!



こんでいいん
た'ろ?

こうした娘の献身的な食事介助により、8月末頃から自力で食べる回数が増えてくるのであった。



2012.8.24



2012.8.30~31

義母は相変わらず、タオルの糸を引っ張っている。



中には表面の糸がほとんどなくなり、ガーゼのようになってしまったものもある。

試しに質問してみた。



お母さん、
どうしてタオルの糸を引っ張っているの？

会社で頼まれたんだよ。

意外な答えが返ってきた。



そう、その会社はどこにあるの？

厚木市〇〇町
〇-〇-〇！

それは義母の自宅である。



お給料は出るの？

出ないよ！

お給料は出ないそうだが、義母は毎日せっせと「仕事」に励んでいる。

2012、9、15

義母の姪のカズミさんから電話が掛かって来た。



9月29日に
息子を連れて
叔母さんに
会いに行く
わね。

手ぶらで来てね。
お昼はファミリーレストランで御馳走するわ。



よっちゃん、いいわよ。お昼はレトルトの「横須賀海軍カレー」を持って行くから、御飯だけ、お願いね。

そう？じゃあ御馳走になろうかしら。

それと、お土産はよっちゃんが養育されるように介護食にしたわ。

何から何まで、悪いわね。

カズミさんは舅と姑を介護していた経験があり、さすがに気配りが違う。



誰からよ？

カズミちゃんからよ。今度、息子を連れてお母さんに会いに来てくれるて。

嬉しいね！



息子はいくつよ？

10歳よ。

じゃあ、お小遣いをあげないとね。3,000円用意しておいてよ。

わかったわ。

カズミさんの息子のジュンキ君は義母と誕生日が同じである。そして、恐らく「カズミさんの介護日記」最年少読者だ。

2012、9、20

今日は土曜日、なぜか1週間の中で
義母の（認知症の）調子が一番悪
い曜日である。



今日はどこも
行かないのかよ？



1日中同じ質問を繰り返すので、
一緒に居る家族は、うんざりである。

そんな日に救世主が現れた。



義母の姪のカズミさんと、その息子の
ジュンキ君が遊びに来てくれたのだ。



義母は誰かが話していると黙るの
で、介護者は大変助かるのである。

2012、9、29

カズミさんは認知症の姪を介護
していた為、息子のジュンキ君も
要領を心得ている。



義母はいつも通り歳を聞いたり、
握手を求めたりしているが、
ジュンキ君はうまく対応している。



ジュンキ君は尻取の相手もして
くれた。



そして昼食後…



どうもありがとう。
大丈夫よ。

こんなに心配りができる10歳、
他にいないだろう。感心!!

2012、9、29

義母の姪と息子が遊びに来た日の夜、娘が伯母に電話し、義母に代わると...



伯母から小遣いをもらったお礼であるが、きちんと会話になっているようだ。



その2日後の朝...



認知症の義母が2日前に来た子供の歳を覚えているとは驚きである。新薬の効果が始めて約1年になるが、今でも緩やかに改善しているようだ。

2012.9.29

カズミさんとジュンキ君が来た日を境に、義母の様子が一層落ち着いてきた。



長い間 御愛読いただき、ありがとうございます。



最終回は明るく終えたいと考えて、キャンデイズバージョンにしました。(近頃の義母は毎日のように「幸せ」と言っている)



2012年・秋

